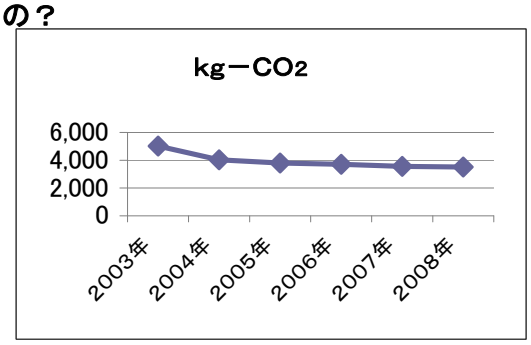
集計の結果をまとめてみました

モニターの皆さんのご協力によるデータの集計は2003年から実施しています。
その結果は・・・・

1）CO_2の排出量（kg－CO_2）は減っているの？

（モニター全世帯の集計）

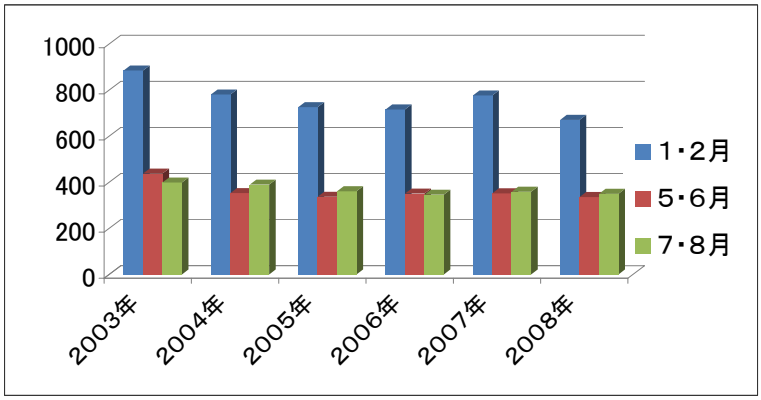
	kg－CO_2	平均家族数
2003年	5,023	3.20人
2004年	4,029	2.86人
2005年	3,804	2.58人
2006年	3,703	2.74人
2007年	3,557	2.58人
2008年	3,510	2.44人



全世帯平均のCO_2排出量は削減傾向にありますが、平均家族数も減る傾向にあり、横ばいといえます。しかし日本全体では増える傾向にあり、箕面は健闘しています。

2）季節によりCO_2の増減がある？（ガソリンを除いた全世帯平均CO_2排出量 kg－CO_2）

	1・2月	5・6月	7・8月
2003年	885	438	399
2004年	781	353	390
2005年	726	337	361
2006年	716	351	346
2007年	777	352	359
2008年	671	336	350

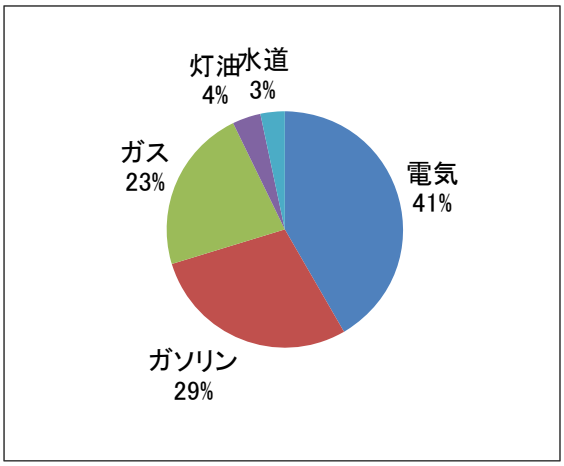


冬（1・2月）は春（5・6月）や夏（7・8月）の約2倍のエネルギーを使っています。冬の暖房や給湯が省エネがキーポイントです。秋（9・10月）は（5・6月）とほぼ同じです。

3）家庭では何がCO_2をたくさん出しているの？（CO_2排出量ランキング）

CO_2排出量の％です。順位は変わらず、電気がダントツの1位です。

	電気	ガソリン	ガス	灯油	水道	合計％
平均	41.6	28.6	22.5	4.0	3.3	100
2003年	37.0	34.7	20.8	4.4	3.1	100
2004年	39.9	28.9	21.6	6.0	3.6	100
2005年	41.8	27.2	22.9	4.9	3.2	100
2006年	43.4	27.1	22.6	3.5	3.3	99.9
2007年	44.8	26.7	22.3	3.0	3.3	100.1
2008年	42.8	27.0	24.9	2.2	3.2	100.1



６年間の平均値を円グラフしました。
電気とガソリンの節約が重要ですね。

４）車のありなしの比較は？

車なしの家庭が多い２人家族で比較してみました。最近の２年のデータで示します。

	車あり（A）	車なし（B）	A／B
２００７年	3,881	2,558	1.52
２００８年	4,121	2,486	1.66
平均	4,001	2,552	1.64

車のある家庭は、車のない家庭の１．６４倍のCO_2を排出しています。
車をできるだけ使わない生活を心がけましょう。エコカーにも注目！

こうしたデータを、省エネ情報とともにモニターさんに直接、情報発信します。